

あゆみクリニック通信

vol.270 10月号

令和3年10月1日発行

発行所 あゆみクリニック
〒344-0023
埼玉県春日部市大枝400-4
TEL 048-731-3283
http://www.ayumi-clinic.com



COVID-19 次の段階へ

9月の1ヶ月は、緊急事態宣言が解かれそのまま急ピッチでワクチン接種が進み、2回接種を終えた人がほぼ60%を越える事が見えてきました。その段階で、新規感染者が急激に減少し、中等症患者の診察をしていた当院でも、救急搬送する必要な人はほぼ9月に入っていないとなり、在宅酸素導入の必要な人はかなり減少していき、9月末には、ほぼ中等症患者診察も無くなっています。

第5波の収束と言えそうです。今回の第5波は、オリンピックの開幕とほぼ同時に爆発し、パリンピックの閉幕と共にワクチン接種率の上昇が順調に伸びていき、2回目接種が60%を越えると感染収束に向かうと言われており、日本は急ピッチで諸外国先進国と並ぶ接種率まで追いつきました。日本はこのまま行けば、80%近くまで接種率が伸びるかもしれません。

しかし接種率が60%を越えている諸外国で何故また感染率が伸びているのでしょうか？それは、
①抗体価や抗体の有効性が落ちて、ブレークスルー感染が起きている
②まだ接種が2回終了していない人の中で感染が増えている
③ワクチン効果が効きずらい強い感染力や抵抗力を持つ新しい株が出現している

という理由が挙げられます。

実際8月9月当院にPCR検査に来て陽性の人の95%はワクチン未接種の方で、5%の人はワクチンを2回接種済の人でした。ワクチン1回接種済の人は、未接種の人とあまり変わりなく感染症状が見られました。しかし、ワクチン2回接種済のいわゆるブレークスルー感染の人は、ほとんど症状が無い(濃厚接触者として検査し

10月~12月の予定

10月							11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2		1	2	3 3連休日 休診	4 休診	5	6				1	2 休診	3	4
3 休診	4	5	6	7 休診	8	9	7 休診	8	9	10	11 休診	12	13	5 休診	6	7	8	9 休診	10	11
10 休診	11	12	13	14 休診	15	16	14 休診	15	16	17	18 休診	19	20	12 休診	13	14	15	16 休診	17	18
17 休診	18	19	20	21 休診	22	23	21 休診	22	23 勤労感謝の日 休診	24	25 休診	26	27	19 休診	20	21	22	23 休診	24	25
24 休日 当番医	25	26	27	28 休診	29	30	28 休診	29	30					26 休診	27	28	29 休診	30 休診	31 休診	

★10/24(日): 休日当番医 9:00~17:00
★11/3(水)文化の日: 休診
★11/23(火)勤労感謝の日: 休診
★12/29~1/3: お正月休み

- 新型コロナウイルスの流行状況により、予告なく診療時間など変更になる場合がございます。ご迷惑をお掛け致しますが、予めご了承下さい。
- 火曜日の午後は休診となります。(受付13:00まで)
- 土曜日の午後は休診となります。(受付13:00まで)
- 10月中は、月・水・金の午後はコロナウイルスワクチン接種の為、15時で受付終了となります。
- アレルギー性皮膚炎初診の方は、受付1.5時間前までに受診してください。
- 慢性疾患(高血圧・高脂血症・糖尿病・喘息など)の方は予約診療をお受けください。
- 点滴を希望される方は受付終了1時間前までにお申し出ください。

10/1~受付時間が変わります!

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:00~13:00	○	○	○	休診	○	○	休診
14:00~17:00	○	往診	○	休診	○	往診	休診

●休診日: 木・日曜日・祝日

★受付時間にご注意ください★
以下の診察をご希望の方は受付終了時間にご注意下さい
●糖尿病初診の方
●舌下療法初診の方
●点滴希望の方
午前受付: 12時まで 午後受付: 16時まで
糖尿病、舌下療法初診の方は指導等にお時間がかかりますので必ずこの時間までに受付をお済ませください

《鍼灸担当》
諸岡 真由美 先生
診察時間: 土曜日
受付時間: 9:00~12:15
今月も宜しくお願いします!

て陽性と判明)か、かなり軽い症状で問題にならない人ばかりでした。従って、ワクチン接種している人は、重症化が防がれている事を感じました。ブレークスルー感染者でも高齢者施設にいる人の中で、クラスターが起きている所もありました。ほぼ全員ワクチン接種を終えているので、肺炎で入院した人は2人くらいしかいませんでした。ほとんどは軽症で済んだり、クラスターの大きさも数名程度で終わっていました。これがワクチン接種前の高齢者達であれば、死人を出してしまったらと思うと、ワクチン接種して本当に良かったなと思えました。

今回の第5波でもう完全にCOVID-19は終息するかと考えている人もいますが、もしも第6波が12月前後に起こると言われていますが、その前に3回目のブースター接種を開始しなければならぬと私は考えています。

ではブースター接種について、どのワクチンを使用するのか? 日本国民のほとんどは、ファイザーかモデルナのmRNAワクチン接種していますが、ブースター接種はどのワクチン接種するのが良いのかというデータはまだありません。日本ではこの他、アストラゼネカワクチン(ウイルスベクターワクチン)、ジョンソン&ジョンソン(ウイルスベクターワクチン)、ノババックス(組み換え蛋白質ワクチン)など申請しており、承認されています。11月12月に向けてブースター接種が始まると思われるので、このブースター接種が順調に進めば欧米諸国よりも感染がひどくならないで済むと思います。

10月と言えれば例年冬支度の為のインフルエンザワクチン接種の案内を出しておりますが、さて今年はどうでしょうか? 10月31日(日)から12月12日(日)までコロナワクチン接種を行います。そして、10月31日(日)から12月12日(日)まで毎週土曜日の午後(14時~18時)と日曜日丸1日(9時~17時)にインフルエンザワクチン接種を行います。例年よりもやや短期間となりますが、このインフルエンザワクチン接種も今年は大切だと思っております。皆さんにお勧めをしておきます。

昨年は、コロナ感染第3波の真只中にあり、インフルエンザ流行は全く見られなかった事は記憶に新しいのですが、さて今年はどうなのか? という事です。流行してもしなくても、インフルエンザワクチンを受けておけば、流行した時に

重症化は防げる事は確実です。特にインフルエンザの流行時において大切なのは、やはり10歳以下の小児と幼児だと思えます。免疫のない幼児において、**インフルエンザ脳症**にかかってしまう事が一番恐ろしい事だと私は考えています。

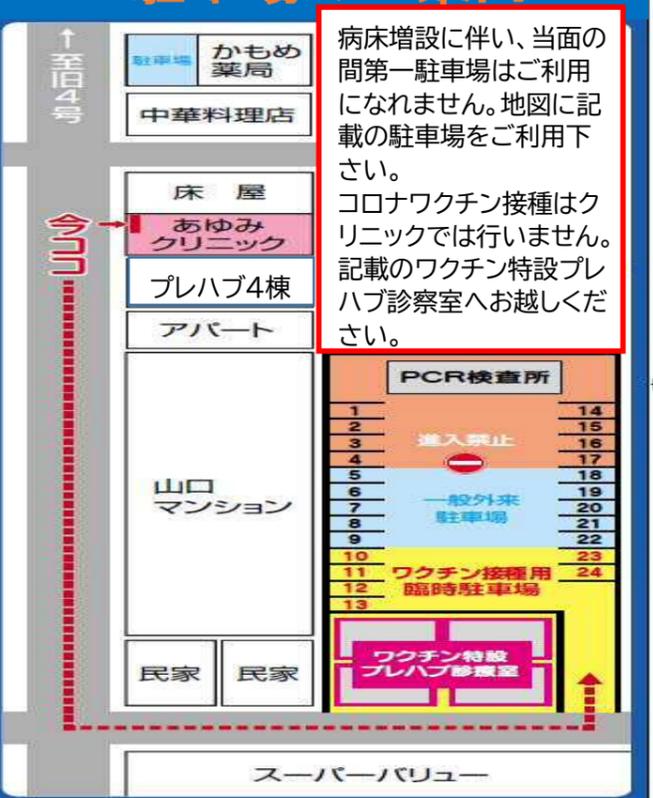
コロナウイルス感染においては、第4波までは20代以下の若者にはほとんど重症化が見られず、かかってはほとんど無症状か風邪程度で終わっています。第5波では高齢者の感染や重症化が減少する中で、**20代、30代の若い人の重症化が激増**して10代以下の感染者がどんどん増えて行く状況がまざまざと見て来ました。そして世界的にも**12歳未満の小児へのコロナワクチン接種**が叫ばれる様になりました。

インフルエンザ感染においては、元来幼児のインフルエンザ脳症重症化が問題視されてきましたので、**毎年2回接種**する事を皆さんには誘導して来ましたが、必要に応じては**2週間空けなくてもOK**という米国式の考え方もあります。

そして今年、**両方のワクチン接種を推奨**されているのは明白な事です。両方のワクチンの間隔は**2週間空ければOK**との考え方が一般的ですが、必要性に応じては**2週間空けなくてもOK**という米国式の考え方もあります。

まだ若い年齢層の人々へのコロナワクチン接種が終了していない中、インフルエンザワクチン接種が開始されますので、確かに間隔を重視してはいられないという考え方があってもおかしくないかもしれません。**モデルナ社**においては、**コロナワクチン、インフルエンザワクチンの混合ワクチンを開発中**という話も耳にしています。確かに、コロナワクチンの免疫が6ヶ月で消えてしまう事を考えますと、コロナワクチンにおいても今後**毎年の接種が必要**になって来るでしょう。**変異株がどんどん進化**していくコロナウイルスにおいては、本当に未来はややこしい事になりそうです。

コロナワクチン接種会場と駐車場のご案内



病床増設に伴い、当面の間第一駐車場はご利用になれません。地図に記載の駐車場をご利用下さい。コロナワクチン接種はクリニックでは行いません。記載のワクチン特設プレハブ診察室へお越しください。

あゆみクリニック PCR検査から診察までの流れ

予約・受付方法

インターネット (<http://www.ayumi-clinic.com>) かお電話にて必ずご予約の上ご来院ください。受付は歩きや車にかかわらず、クリニックの裏口にて、入室せずインターホンを押してお待ちください。

歩き・車（薬希望あり）でご来院の場合

プレハブ診察室にて検査

クリニックの隣に設置してあるプレハブ診察室にてPCR検査を実施します

検査結果のお知らせ

月、火、水、金 ・12:00までの検査結果 ⇒ 当日
 ・12:00以降検査分 ⇒ 翌日昼頃
 土曜日の検査結果 ⇒ 翌日の昼頃

その後の治療

PCRの結果で陰性の場合、2日以内（中1日）であれば通常の患者さんと同じように受付いたしますので診察券をお持ちになり、ご来院ください。

あゆみクリニックで抗体検査しませんか？

予防接種後、抗体がある事が分かれば感染への不安が軽減されます！

コロナ抗体検査

採血でわかる！
指先からの微量採血で簡単に検査できます！

郵送で結果をお知らせ！

2つ同時検査 (IgM抗体、IgG抗体)
5,500円(税込)
 時間特別割引8/3より平日12:00~14:00に限り
3,000円(税込)

予防接種後1か月後がオススメです！

予防接種をして抗体が残っているか心配

持病(心臓病、喘息、糖尿病など)があり、新型コロナが心配

予防接種でコロナの抗体ができたか心配

受付 封筒にお名前をご記入下さい

採血検査 微量採血を指先から行います

郵送 1週間程で結果を郵送でお知らせ

抗体検査についての注意点

抗体検査ではIgG陽性であれば、抗体ができていると判定します。IgM抗体の有無はあまり問題視しません。抗体が消失するのはワクチン接種後6~8ヶ月と言われてはいますが、ワクチン接種後の抗体の**出来方、減り方**もかなり**個人差**があります(体質や免疫力により)。ワクチン接種後6ヶ月を過ぎたら抗体が消失していないかの確認もしてみると良いと思います。

新型コロナ感染後抗体が出来たかの確認をする方も沢山います。**コロナ感染の重症度**によって、**抗体の強さや持続期間**にかなり差が出ます。感染後の予防接種は**回復後1~3ヶ月**が適度とされていますが、肺炎など中等症以上だった人は**3~6ヶ月**後のワクチン接種が適当と思われます。

新型コロナウイルスワクチンの予防接種をすると抗体ができるといわれています。抗体がある事で、感染するリスクが少なくなります。

健康診断や予防接種で、元気で健康な冬を迎えましょう！

でわかりますし、**炎症度の強さ**も分かります。また、**アデノウイルスや溶連菌の感染**があるのか**無いのか**なども当院では直ぐに**迅速検査**で判定できる様になっています。

最新の設置で最速の診断が出来るのが当院の強みでもあります。そして、**早期診断、早期治療**を行って人々の命を救うという**医療機関の使命**を全うしていく事がとても大切だと思っています。

皆さんもご承知の様に、クリニック横の駐車場が無くなり、新しいコンテナが2棟建設されました。この2棟のコンテナも**コロナの抗体カクテル療法**を行う為に建設したのです。当院が**抗体カクテル療法**を行う事によって、**早期診断**された高リスクを持った患者さんを**重症化する事なく回復**させていく事が**プライマリーケア**を行う**開業医**としての**本来の使命**だと考えています。

日本の**ワクチン接種が進んだ事**によって、**医療も次の段階へ進歩**しつつあります。**早期診断、早期治療、早期鑑別と重症化の予防**、あと残っているものは、**抗体カクテル療法**以外で**早期の段階で安全に早く治療**できる**飲み薬の投薬**でしょうか？そんな薬が早く開発される事を願って止みません。

コロナ禍によって多くの国民が**自由な旅行、自由な会話、仲間との集まりを奪われ、心を病んで**しまった人も沢山いらっしゃいます。

早く再び、**自由で楽しい社会、未来を取り戻せる事**を願って止みません。心の病だけでなく、**感染症に気を取られて、悪性の病気に身体をむしばま**れてしまっている人々も沢山います。健康診断はみなさん、きちんと受診してチェックしましょう。

春日部市の健康診断も10月末までとなっております。是非全員の方々の健康チェックがなされますように！現在未受診の方は**予約の上、受診**してください。間に合わないとお考えの方も是非ご相談下さいね。